

八千代市教育委員会会議録
平成30年11月第8回定例教育委員会

1 日 時 平成30年11月21日(水)
開 会 午後1時30分
閉 会 午後2時7分

2 場 所 教育委員会庁舎大会議室

3 出 席 者

教 育 長	加 賀 谷 孝
委 員	須 堯 福 美
委 員	佐 藤 志 津
委 員	川 嶋 一 永

(説明員)

教 育 次 長	大 澤 紀 子
教 育 総 務 課 長	西 本 公 威
学 務 課 長	吉 村 昌 彦
指 導 課 長	嶺 岸 秀 一
保 健 体 育 課 長	設 楽 憲 一
教 育 総 務 課 主 幹	森 竜 哉
学 務 課 主 幹	兒 玉 健 司
指 導 課 主 幹	越 川 多 佳 美
保 健 体 育 課 主 幹	加 藤 英 昭
郷 土 博 物 館 長	清 藤 一 順
少 年 自 然 の 家 所 長	村 上 恒 和
教 育 セ ン タ ー 所 長	丸 田 峰 登
適 応 支 援 セ ン タ ー 所 長	稲 毛 英 三
青 少 年 セ ン タ ー 所 長	片 波 見 昌 浩
学 校 給 食 セ ン タ ー 所 長	松 井 達 彦

(書記)

教育総務課主査 足谷素子
教育総務課主任主事 前田のぞみ

4 開 会

○加賀谷教育長 ただいまから、定例教育委員会を開会いたします。

本日の会議につきまして、石井委員から欠席する旨、届け出がございましたが、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第3項の規定による教育長及び在任委員の過半数が出席しておりますので、会議は成立となりますことをご報告いたします。

八千代市教育委員会会議規則第20条の2の規定により、議事の進行を行う委員の指名を行います。教育長において、須堯委員を指名いたします。須堯委員、よろしくお願いたします。

5 会議録署名人の指定

○須堯委員 それでは、会議録署名人の指定を行います。加賀谷教育長のほかに、川嶋委員にお願いしたいと思ます。

○川嶋委員 はい。

6 前回会議録の承認

○須堯委員 次に、平成30年10月第7回定例教育委員会会議録の承認について、質問がございましたらお願いたします。

<質問なし>

○須堯委員 では、お諮りいたします。平成30年10月第7回定例教育委員会会議録を承認することに、ご異議ございませんか。

<異議なし>

○須堯委員 ご異議なしと認め、平成30年10月第7回定例教育委員会会議録は承認されました。

議案第1号「八千代市教育委員会教育功労者表彰について」は非公開で審議いたしました。会議録に個人情報を含む内容はありません。この議事を公表することについて、ご異議ございませんか。

<異議なし>

○須堯委員 ご異議なしと認めます。

続いて、平成30年10月第3回臨時教育委員会会議録の承認について、質問がございましたらお願いいたします。

<質問なし>

○須堯委員 では、お諮りいたします。平成30年10月第3回臨時教育委員会会議録を承認することに、ご異議ございませんか。

<異議なし>

○須堯委員 ご異議なしと認め、平成30年10月第3回臨時教育委員会会議録は承認されました。

議案第3号「教育長の辞職の同意について」は非公開で審議いたしました。会議録に個人情報を含む内容はありません。この議事を公表することについて、ご異議ございませんか。

<異議なし>

○須堯委員 ご異議なしと認めます。

続いて、教育長報告をお願いいたします。

7 教育長の報告

○加賀谷教育長 定例教育委員会教育長報告は、2項目でございます。

はじめに、平成30年度八千代子ども親善大使派遣事業について報告いたします。

八千代こども親善大使のメンバーは、中学2年生で、八千代子どもサミット及び国際平和作文コンクール入選者12名です。

審査員は、国際平和文化基金事業推進懇談会座長、八千代子どもサミット実行委員長、副委員長2名、八千代教育サミット実行副委員長、教育次長、ALT2名の計8名です。

テーマごとに自分の考えをしっかりと相手に伝えることができるかなどの観点で総合的に審査し、選考いたしました。

大使には、11月中旬から研修を行い、在日タイ王国大使館等を訪問するなどし、国際社会への貢献のあり方やグローバル化する社会について学ばせていきたいと考えております。

なお、タイ王国バンコク都への派遣期間は、平成31年1月23日から1月30日までとなっております。

次に、第54回八千代市小中学校音楽会について報告いたします。

去る11月8日・9日の2日間にわたり、八千代市小中学校音楽会を開催いたしました。参加者は、各小中学校の代表者2,394名でした。

今年度も昨年同様に小学校A・Bブロック、中学校ブロックで開催し、開閉会のことばを児童生徒が堂々と述べました。

また、同年代の演奏を聴き合う中で刺激を受け、子ども一人一人の輝く姿が見られました。

各学校とも、日頃の練習の成果を十分に発揮し、すばらしい合唱や器楽演奏を行い、音楽を通して豊かな表現力を披露しました。

以上で報告を終わります。

<質疑・応答>

○川嶋委員 感想です。今年の小中学校音楽会はすごく感動しました。特に中学生は良かったと思います。教育長の挨拶の中でもありましたが、子どもたちが挨拶や話を主体的にできていたのはすごいと思いました。子どもたちを主体とした挨拶をすると、子どもたちはすごく印象に残ってその会自体が常に頭の中にあって印象が深くなると思いますし、全体を通して見ていてすごく良いと思いました。

各学校で2曲くらい音楽を披露していましたが、英語の授業をやっているのです、1曲は英語の歌を取り入れると子どもたちも楽しくできるのではな

いかと思いました。特に今年はアメイジング・グレイスをやっている学校が二つあり、英語を取り入れて自由に音楽をやると普段の英語の授業と違った形で英語を勉強できるのではないかと思いました。課題にすると問題が出てしまうかもしれないですけども、各校1曲くらい英語の音楽をやってみてはどうかと思いました。

以上です。

○須堯委員 他にございませんか。

○佐藤委員 タイの子ども親善大使ですが、以前は小学生も派遣していたと思うのですが、前は中学生だけが行きましたよね。小学生が行くのと中学生だけが行くのとで、大きく変わっている点があれば教えていただきたいです。

○指導課長 小学生が一緒に行った場合と中学生のみの場合でそれぞれに良さがあるかと思いますが、特に中学生が行ったケースにおいては、今までは歌や踊りのような文化交流が多くございましたが、やはり発達段階において中学校2年生が行くことによって教育交流、例えば子どもサミットで行っております防災と防災教育についてタイの仲間と意見交換がしっかりと同等にできていくという部分においては、教育交流の点で大きな成果が出ているのではないかと捉えております。

○佐藤委員 小学生が行くのも良いと思うのですが、中学生が行くことによって子どもたちが考えたことを受身ではなく自分たちで活動して将来につながりやすいのかと、今お話を伺って思いました。これからも頑張りたいと思います。

○須堯委員 次に、その他についてですが、本日は12件と多いため、6件ずつ事務局から報告をお願いいたします。

8 その他

○指導課長 指導課から、4点ご報告いたします。1点目は、千葉県読書感想文コンクール最終審査結果についてです。

八千代市コンクールを経て選ばれた代表作品10点を千葉県読書感想文コンクールに出品いたしました。審査結果は、お手元の資料にありますように、7点が入賞いたしました。

中学校の部で阿蘇中学校3年の丸山紗也香さんが教育長賞を受賞したほか、小学校の部で村上小学校1年の河崎佳宏^{よしひろ}くん、八千代台東小学校6年の島田遼平^{りょうへい}くんが優秀賞に入選いたしました。

なお、入選作品は、八千代市読書感想文コンクール参加作品も含め、「平成30年度 読書感想文集やちよ（第48集）」として平成31年2月に発行予定です。

2点目は、千葉県児童生徒科学作品展審査結果についてです。

去る10月13日・14日、千葉県総合教育センターにおいて千葉県児童生徒科学作品展が開催されました。八千代市からも市の審査会を経た代表作品16点を出品し、7点が入賞いたしました。

科学工夫の部で優秀賞に入賞した勝田台小学校3年の平田祐樹^{ゆうき}くんの作品は、全日本学生児童発明工夫展に出品されます。

3点目は、こども県展の審査結果についてです。

今年度のこども県展には、八千代市からは、小学校5,021点、中学校415点の合計5,436点を出品いたしました。

入選者は、小中学校合わせて448名で、特別賞は、千葉県教育研究会長賞に西高津小学校4年の小林俊介^{しゅんすけ}くん、県立美術館長賞に村上北小学校2年の八橋歩^{やっはしあゆむ}くんが選ばれました。

なお、こども県展の入選作品及び佳作作品は、平成31年1月10日から1月14日までの期間にオーエンス八千代市民ギャラリーにおいて9時から20時まで一般公開する予定です。

4点目は、図書館を使った調べる学習コンクールについてです。図書館を使った調べる学習は、知的好奇心、情報リテラシー、読解力、思考力、言語力が磨かれる学びです。

図書館を使った調べる学習コンクールとは、公立図書館、学校図書館の資料を活用して、レポートを作成し、優秀な作品を表彰するコンクールです。

今年度は、昨年度より751作品多い2,264作品の応募がありました。

審査の結果、高津小学校4年の望月理沙さんが八千代市長賞に、八千代台東小学校5年の千田耀斗^{ちだあきと}くんが教育長賞に選ばれました。

なお、館長賞、優秀賞及び佳作につきましては、資料をご覧ください。

以上です。

○保健体育課長 保健体育課から、2点ご報告いたします。

1点目は、八千代市小学校総合体育祭についてです。資料をご覧ください。

第53回八千代市小学校総合体育祭Bブロックを10月15日に、Aブロックを16日に実施いたしました。

お手元の資料には、講師の先生からの全体講評及び学校ごとの講評と午後
に実施しました陸上競技の記録一覧を掲載しております。今年度は、5名の
児童が新記録を達成いたしました。

2点目は、千葉県中学校新人体育大会八千代市予選の結果についてです。
資料をご覧ください。

新人体育大会八千代市予選の団体戦及び個人戦の結果を掲載しています。
県大会の結果につきましては、1月にご報告いたします。

以上です。

○須堯委員 ここまでの報告につきまして、質問がございましたら、お願い
いたします。

<質疑・応答>

○佐藤委員 読書感想文コンクールと図書館を使った調べる学習コンク
ールが関係するかどうかと思うのですが、先日、私ども教育委員で講習会に参加させ
ていただきまして、分科会がちょうどこの図書に関することでした。

図書に力を入れていらっしゃる袖ヶ浦市では発想力や想像力、子どもたち
の書く力に良い所が出てきているということでした。図書館をパソコンの部
屋と同じ所にして、本でも調べられるし、パソコンでも調べられる資料室の
ような形にしていたり、司書の先生が呼ばれたらいつでも授業に参加する
という試みをされたりしていたのですが、本市で何か特別にそのようなことを
やっている学校があれば教えていただきたいです。

○指導課長 学校図書館については、今年度、視点は少し変わりますが、パ
ソコン室が変わって、今までの従来型の大きいハードディスクからタブレッ
トを使ってやっていく、そういったものが図書室の活用の仕方についても大
きく変わっていくと思いますので、今のご意見を含めてそれを学校司書等
にもつなげていき、また、校長会等の協力も得ながら、ICT機器の導入によ
る学校図書館についての活用、そして、読書についても教育課程内外での活

動において活用に努めてまいりたいと思っております。

○佐藤委員 ありがとうございます。子どもたちにとって本を読むことは大事なのだと身に染みて再確認できた講習会だったので、是非、子どもたちが気軽に本を手にとれる学校づくりを進めていただきたいと思います。

○川嶋委員 こども県展の入選作品が平成31年1月10日から1月14日までオーエンス八千代市民ギャラリーで展示されるということですが、これは広報か何かに出されるのでしょうか。日程に関して、一般市民の方に周知しているのでしょうか。

○指導課長 確認をしてお伝えしたいと思います。

○川嶋委員 せっかく展示されるので、一般市民の方も見に行く機会ができれば良いと思いましたので。

○須堯委員 残りの6件について、引き続き、事務局から報告をお願いいたします。

○学務課長 第1回八千代市通学区域審議会についてご報告いたします。

10月10日に今年度の第1回八千代市通学区域審議会を開催いたしました。委員9名中8名が出席し、傍聴者は1名でした。

はじめに、新たに任命された3名の委員の皆様へ委嘱状を交付しました。議事としましては、八千代市立小中学校の児童生徒数の推計を確認した後、みどりが丘小学校及び新木戸小学校の通学区域の現状と今後の対応について協議しました。児童数が著しく増加しているみどりが丘小学校は、2022年度には学級の数が増え普通教室の数を超えてしまう予測があります。それまでにみどりが丘小学校の通学区域を見直す方向で協議を続けていくことを確認し、第1回の会議を終えました。

以上です。

○教育総務課長 八千代市教育委員会第2次特定事業主行動計画に係る平成29年度の実施状況についてご報告いたします。

はじめに、「特定事業主行動計画」についてご説明いたします。平成26年4月に「次世代育成支援対策推進法」が改正され、同年11月、新たな行動計画策定指針が定められました。これを受け、次世代育成支援対策や仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進に向け、特定事業主に位置付けられた八千代市教育委員会が、市内の市立小中学校教職員を対象として、平成2

7年3月に「八千代市教育委員会第2次特定事業主行動計画・前期計画」を策定しました。同法第19条第5項では、「毎年少なくとも一回、特定事業主行動計画に基づく措置の実施の状況を公表しなければならない。」と規定しているため、毎年度の実施状況としてまとめています。お手元の資料をご覧ください。

平成29年度の主な取組として、

(1) 超過勤務縮減のための意識啓発等については、校長会議等において超過勤務縮減の周知徹底を図ったほか、教職員の超過勤務を把握するため、毎月、勤務実態調査を実施し、担当課において超過勤務が多い学校からヒアリングを行うとともに、校長等への指導を行いました。

(2) 休暇取得の促進については、校長会議等において教職員の計画的な年次休暇の取得に向けて配慮するよう周知しました。

(3) 「八千代市公立小中学校教職員健康管理推進委員会」の開催については、教職員が心身ともに健康を維持して教育に携わることができるようにすること、また、学校組織の活性化・効率化を図ることを目的として、会議を3回開催し、業務の適正化や健康の管理・増進、職場環境の在り方等について検討しました。

特に、第2回会議では、年代が異なる教職員が参加し、超過勤務縮減に向けた話合いが行われました。この中で報告があった具体的な取組については、他校でも実践し、勤務時間の削減に効果があったと聞いています。

なお、各目標の達成状況は、2ページ、3ページに記載のとおりです。

目標3の「年次休暇の平均取得日数」は、小学校、中学校ともに増加している一方、目標2の「時間外勤務状況」における80時間以上の超過勤務者は、小学校では減少しているものの、中学校では増加しています。

最後になりますが、次世代育成支援対策推進法第19条第5項の規定による実施状況の公表については、本日の報告を踏まえ、12月上旬を目途に教育委員会のホームページに掲載する予定です。

以上です。

○教育総務課主幹 4点ご報告いたします。

はじめに、八千代市埋蔵文化財通信「埋^{まい}やちよ」No.39・40の発行についてご報告いたします。お手元の「埋^{まい}やちよ」をご覧ください。

埋蔵文化財への興味と理解を深めていただくことを目的として、年数回発行しています。発行部数は1,000部で、市内図書館や公共施設等に配布し、自由にお取りいただけるようになっております。

No.39は、やや時期が遅れましたが、本年度第1回目の発行となります。内容は、平成29年度を振り返ってとして、29年度に行った発掘調査の概要や出土品の紹介、普及・啓発活動についての報告となっています。

次に、No.40についてですが、後段で詳細をご報告いたします「出土文化財展示会」の開催に合わせて、八千代市の旧石器時代について特集を組んだものとなります。

次に、八千代市文化財通信「財^{たから}やちよ」No.4の発行についてご報告いたします。

本文化財通信は、市制施行50周年を記念して平成29年1月1日に創刊しました。市内の文化財への興味と理解を深めていただくことを目的として、指定文化財を中心に紹介するものとなります。発行部数は埋やちよと同様に1,000部で、市内各所の公共施設において自由にお取りいただけるようになっております。これまでに、村上の神楽^{かぐら}と神楽に関係した楽器とみられる鞆鼓^{かっこ}を特集しましたNo.2、市内2箇所のおビシャを特集したNo.3を発行しております。

今号では、平成30年9月6日に新指定となりました「石造二十三夜・日記念仏塔^{ねんぶつとう} (層塔^{そうとう})」について特集を組んだ内容となっています。

続きまして、八千代市文化財指定記念講演会についてご報告いたします。

本講演会は、新規指定となりました石造二十三夜・日記念仏塔(層塔)について市民や地域の方々に理解いただくための公開を目的として実施いたしました。開催場所は、10月27日の午後1時30分から石塔^{せきとう}が立てられている萱田長福寺で行いました。

講師は、今回の指定に深く関わられた八千代市文化財審議会の木原律子委員にお願いいたしました。

当日は、18名の参加を得て、本堂で本石塔の概要と位置づけ等について

の講演後、野外において直接石塔を観察しました。

講師からは、「通常二十三夜講は男性が行うことが圧倒的に多いが、ここでは女性が行っており、石塔に銘文を刻んだ石工が間違えたのではないか」との疑問点や「石塔の1層目に孔が2対あり、扉があったかもしれない」との指摘など、現地ならではの面白いお話を伺うことができました。

最後に、八千代市出土文化財展示会についてご報告いたします。

平成30年11月10日から12日の3日間、勝田台ステーションギャラリーにおいて「旧石器 八千代市にやってきた旧石器時代の人々」をテーマとして開催いたしました。

土器が発明される縄文時代より前、石器を使用して狩猟・採集した時代を旧石器時代と呼びます。約3万8千年前から1万3千年前の2万5千年間、環境の変化に適応しながら、その営みが続けられました。八千代市には、多くの遺跡が残されていますが、今回はゆりのき台の区画整理事業に伴って調査が行われた萱田遺跡群を中心として石器類を展示しました。

3日間を通して延べ446名の方々に見学いただきました。見学者からは「八千代市に3万8千年ほども前のものが埋まっていることにとても驚いた」といった感想もいただいております。

展示は、このあと会場を替えて2回の開催を予定しています。2回目は緑が丘公民館において来年2月23日・24日の2日間、3回目はオーエンス八千代市民ギャラリーにおいて4月6日・7日の2日間となります。

以上で報告を終わります。

<質疑・応答>

○佐藤委員 八千代市教育委員会第2次特定事業主行動計画についてですが、超過勤務ということで、忙しい中、早く帰るためにいろいろな努力をされているとは思いますが、その中で育児休暇の取得状況が気になりました。平成26年度が男性0人、平成29年度も0人です。目標では「男性教職員の育児休業の取得を積極的に促し」と書いてありますが、なかなか男性が育児休暇を取るのはいまだに難しい状況だとは思いますが、どのような形で積極的に促されているのかということと、他市で男性が育児休暇を取られた実績があるのかどうかを教えてください。

○学務課長 育児休業につきましては、ご指摘のありましたとおり、男性の

教職員が取るといふケースは非常に少ないという現状がございます。しかしながら、県も本年9月に改めて「働き方改革プラン」というものを出しておりますし、教職員の業務改善も非常に強く求められていることから、引き続きこうした制度の周知に努めてまいりたいと考えております。

また、他市の状況につきましては、機会を見て調査し、報告いたします。
以上です。

○佐藤委員 大変難しいことだとは思いますが、国が男女の区別なく育児に関わっていこうとしている方向に行っていますので、積極的に取り組んでいただきたいと思います。

9 閉 会

○加賀谷教育長 本日の定例教育委員会を閉会いたします。